

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 CL千賀 矢古宇 義間

2. 山城／ルート 北アルプス 常念岳 (東尾根)

3. 交通手段 自家用車

4. 行動記録

<入山日 2017年 3月 18日 下山日 2017年 3月 20日>

3/17 JR 西宮 20:45⇒安曇野・ほりで一ゆ〜四季の郷

3/18 鳥川林道ゲート(785m) 6:50 発→7:35 東尾根取りつき(梯子) 8:00→(1326m)9:50→
11:10(1630m)11:30 → (1955m)12:30 → (2178m)14:00 テント設営泊

3/19 出発 6:25 → 6:40 再出発 →(2400m 岩峰)7:40 →9:00 前常念岳 →
10:15 常念岳 10:45 → 11:10 前常念岳 11:25 → 12:45 泊地(2178m)

3/20 出発 6:15 → (1955m) 6:50 → (1326m) 8:00 →二ノ沢林道経由→まゆみ池 9:00 →
10:00 延命水 10:15 → 11:10 鳥川林道ゲート・ほりで一ゆ〜四季の郷→帰神

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

1200m 付近までやぶ多し

下山時、これを避けて二ノ沢林道経由で下山した。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

特になし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

南東尾根・三俣ルートを選択した場合について検討。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

全日とも風も穏やか。トレースあり。

期待していた槍・穂高の稜線は春霞で見えず。

燕岳→大天井→常念→蝶の冬期縦走のエスケープとして利用できることを確認した。

2400m の岩峰はトラバースが危険な場合稜線伝いで登下降可能。

3/19 9:00・12:00 同日程で燕岳へ入っていた池田班と無線で定時交信実施。

(9:00 は 合戦小屋から前常念、12:00 は燕山荘から 2400m)

帰りに立ち寄った安曇野 IC そばの『小木曾製粉』の蕎麦はリーズナブルでおすすめ！

☆矢古宇さんコメント

今シーズンは、八ヶ岳に通っていたので、久々の北アルプス。

春山の穏やかなお天気。

冬季限定ルートは、笹藪はやはり手強く、テン場直前は、私の高山病症状の生あくびばかり、バテバテでした。

夜は、アジアチキンライスをたっぷり食べ、活力を蓄えました。

アタック日は、天気は悪くないのに、展望が開けず、槍穂の山並は拝めなかったのが、残念！

でも、先に続く蝶ヶ岳はクッキリ---

いずれは!?

今回も、体力含め、課題が見えました。

楽しめる余裕を持てるように頑張らないと。

冬山、まだまだです。

☆義間さんコメント

二度目の冬の北アルプスでした。冬季限定の藪ヶルートを 1 日目はひたすら登りました。

しんどかった！

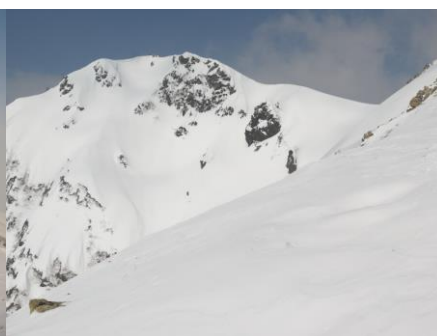
天候に恵まれ、前常念～常念の稜線は気持ちよく爽やかに歩けました。蝶ヶ岳への稜線や澗沢が美しかったです。岩稜帯ではアイゼン、ピッケルの練習もできました。

また、wind crust や sun crust 現象も教えて頂きました。色んなことを発見した楽しい山行でした。

森林限界ギリギリのところに展望抜群のテント場を発見したので次回のお楽しみにしたいと思います。



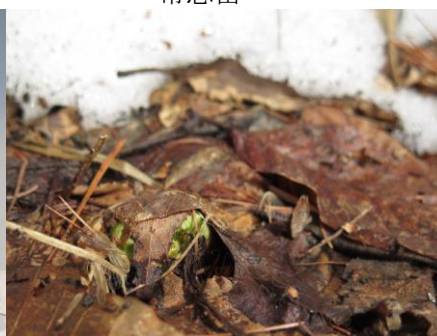
前常念・常念岳のスカイライン



常念岳



常念岳へ登頂



下界ではフキノトウが芽吹く！

----- 今回の共同食！ -----



① 鳥とアスパラの炒め物

② アジアン・チキンライス



③ ホットケーキ！

④ ハムと菜の花の炒め物



⑤ 二色丼

⑥ 朝から卵かけごはん

矢古宇さん・義間さん おいしい食事をいつもありがとう！

報告者氏名 千賀義一 2017年4月 1日